

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	確率統計学第一		
英文授業科目名	Probability and Statistics I		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	椿 美智子		
居室	西5-705		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p>【主題および達成目標】</p> <p>「あいまいさ」の数学的モデルを取り扱うのが確率論です。それは、理工学、医学、経済社会学等の諸分野での不確実な現象を記述し解析するための重要な数学的手法となっています。従って、ある程度抽象的な理論は避けることができないとしても、できるだけ具体的な問題への適用例等を取り上げ、確率の諸概念を運用できる力を身につけることを目標とします。</p>

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>微分積分学第一，第二</p>

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>線形代数学第一，第二；解析学</p>
--

<p>【教科書等】</p> <p>適宜プリントを配布します。</p>

<p>【授業内容とその進め方】</p> <p>本講義では、確率の初歩から始め、統計学に必要な標本分布まで学習します。</p> <p>1. 確率の基礎概念：</p> <p>(1-1)標本空間と確率</p> <p>(1-2)条件付確率と独立性</p> <p>(1-3)確率変数と分布関数</p> <p>(1-4)大数の法則と中心極限定理</p> <p>2. 確率分布：</p>
--

電気通信大学 平成18年度シラバス

- (2-1)二項分布と幾何分布
- (2-2)ポアソン分布と指数分布
- (2-3)正規分布
- (2-4)標本分布(カイ2乗分布, t分布, F分布)

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席率, 小試験(または演習レポート), 学期末試験の成績を総合して評価します。
合格の最低基準は, 演習課題と同程度の類題を解くことができる学力を身につけたかどうかです。

【オフィスアワー: 授業相談】

授業後に相談して下さい。内容により判断します。

【学生へのメッセージ】

【その他】